

例会報告

高山西ロータリークラブ

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 井辺 一章
- 幹事 堺 和信
- 会報委員長 田中 晶洋



残雪 田中 晶洋

<会長の時間>

人が入れる状態での炭酸濃度が高い温泉の順位は、①兵庫県 吉川温泉 4110ppm/1000ml、②大分県 山香温泉 ③島根県 小屋原温泉 … ⑩山形県 泡の湯温泉が 1116ppm となっております。人が入れる温度に調節する際、炭酸が抜けてしまうことがあるそうですが、私の友人が経営する泉岳館という旅館のある小坂・湯屋温泉の炭酸濃度は 1200ppm 程度だそうです。

私の知っている炭酸泉は甘みを入れればサイダーになる程度ですが、炭酸泉の血行促進効果は、血流が悪く歩けなくなり血液循環がさらに悪化、足切断の危機にあった方が、炭酸温泉での湯治で助かったとも言われる程優れています。



<本日のプログラム> 出席・プログラム委員会

委員長 向井 公規

本日の担当例会にあたり、卓話を快くお引き受けいただきました。平さん、小森さんありがとうございます。

平義孝さんは昭和 60 年 8 月 2 日のご入会で、昨年 9 月 20 日の 3 クラブ合同ガバナー公式訪問例会の場で代表として「30 年以上 100%出席ガバナー表彰」されました。ちなみに西クラブから、伊藤さん、挾土さん、平さんが受賞されています。

そして小森丈一さんは、平成 3 年 2 月 1 日のご入会で、23 年間の連続皆出席を記録されています。

今期委員会の目標として掲げました 100%出席例会について、1 月に 1 度達成はしましたが、その後なかなか難しい状況です。当クラブにて長く皆出席を続けていらっしゃる大先輩お二方の卓話にヒントを見出したいと考えています。宜しくお願いいたします。



<幹事報告>

◎ガバナー・ガバナーエレクトより

- ・国際ロータリー第 2630 地区 2016 年地区協議会開催のご通知
- 日 時 4 月 16 日(日) 点鐘 12:00 終了 17:00
- 会 場 伊賀市文化会館、ヒルホテルサンピア伊賀
- 出席義務者 会長エレクト、次期幹事、次期会計、次期ローター情報委員長、次期雑誌広報委員長、次期会員増強委員長、次期職業奉仕委員長、次期社会奉仕委員長、次期環境保全委員長、次期国際奉仕委員長、次期青少年奉仕委員長、次期インターアクト委員長、次期ローター財団委員長、次期米山奨学委員長、(H26.1.1 以降入会の) 新会員

◎濃飛グループガバナー補佐より

- ・ガバナー補佐最終訪問について 6 月 2 日(金)
- ※11:45~12:15 会長幹事懇談会(現・次期会長幹事)

◎ガバナー、青少年交換委員会委員長より

- ・派遣学生オリエンテーションのご案内
- 日 時 4 月 23 日(日) 午前 11:00~
- 場 所 岐阜都ホテル
- 出席義務者 夏期派遣学生および保護者、青少年交換担当委員長

<受贈誌>

(財)米山記念奨学会「ノイライトよびま 204」、高山市民憲章推進協議会「憲章文入り啓発ちらし」

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	29 名	3 名	32 名	39 名	82.05%
本日	27 名	—	27 名	39 名	69.23%



RC例会に出席し心を動かそう！ 平 義孝

私たちは、筋肉を使わないでいると徐々に衰えていきます。また、脳を積極的に使わない単調な生活を続けていると年月をかけて徐々に衰えていきます。

では、どうすれば脳を生き生きさせる生活を送れるのでしょうか？難しい計算をしたらいいのでしょうか？難しい勉強をするのがいいのでしょうか？

脳とコンピュータを比べてみると、その違いは心があるかないかです。難しい計算や難しい勉強は脳の機能のほんの一部でしかありません。

人の脳は、もっと素晴らしい機能をたくさん持っています。例えば、熱中し夢中になる、たくさんの人とふれあう、目標や喜びを持ち、いろんなことに感動する。そんな心が動くことが、とても大切だと私たちは考えます。私たちはいつの間にか、いろんなことに無感動になってあまり心が動かなくなっているのかもしれない。そんな心を動かす生活習慣を築き上げるためのヒントとなる言葉を散りばめています。一ヶ月のローテーションで毎月の例会に出席して繰り返して使えるように、同じ言葉でも、その時々々の出来事や想

例会報告

いろいろな気づきがあるようロータリーの綱領(四つのテスト)の言葉をかみしめ実践していくことで、階段を一步ずつ上るように徐々に生活習慣が身につくようにロータリーの例会で積み重ねてください。

心が動く生活は、必ずあなたに元気と幸せをもたらしてくれると思います。

2630 地区ガバナー 剣田廣喜 今年度スローガン
『最も出席するもの最も報いられる』



出席の意義

小森 丈一

今年度、剣田Gは地区活動方針として、『最も出席する者 最も報いられる』と言っておられます。それを受けて、井辺会長はクラブの活動方針として、出席率の向上 年に何回かの100%出席。欠席者がした場合 病気ではないか?何かあったのでは?と思う心配りをしたいと思います。と言って居られます。

出席率を上げるのに 会長が心配りをされると出席率が上がる、と言うのは、どう云う事か?と色々考えました。これは欠席者が出ると、あれやこれやと、いろいろ気を遣うので、心配りなどさせない様に、休まないで欲しい。と言う事だろうと思いますが、心配りがしたい、と言って居られるので迷います。どうなのでしょう?

出席率の悪いのは、何処のクラブも同じだと思いますが、

- 1) 例会が面白くない、
- 2) ロータリーに重きを置いていない、と言う事だろうと思います。

例会を楽しく、例会に重きを置いてもらうには、どうしたら良いのでしょうか?それは出席の意義を充分理解される事と、楽しいプログラムを作る事だと思います。

貴方はロータリーの行事や例会に出席しないで、

どうしてロータリーを理解する事できるのですか?

貴方はRに出ないで、どうして親睦を図る事が出来るのですか?

貴方はRに出ないで、どうして奉仕活動が出来るのですか?

出来ないでしょう。そこに出席の意義が有るのです。だから出席しなければならないのです。会長が心配されるから、出席するのではないのです。なぜ出席しなければならないのか?出席したらどうなるのか?を知る事が大事です。

例会に出席すると、(メイクアップでも)まず仲間に会う事が出来ます、話をする事が出来ます。解らない事が有れば、誰にでも聞く事が出来ます。そして親睦を図る事が出来ます。出席は大事なクラブ奉仕の一つです。

例会に出席すると、楽しい事が沢山あります。まず会長の卓話です。会長は 会長のロータリーに対する、考えや、思いを話します。又Rには色々な行事や月間が有ります。会長は、その行事や月間の説明や意義を話す事により、皆がロータリーを知り、ロータリーに対する理解を深めます。又、会長の得意な分野の話、目新しい話をして皆を楽しませます。

続いて幹事報告、委員会報告で、委員会の活動を知り、会員やゲストの卓話では我々の知らない世界の話、なかなか聞けない人の話を聞く事によって、知らない事を知り、喜び、楽しみ、感動をうける事が出来ます。

知らない事を知ると、心が豊かになり、幸せを感じます。これは

出席しないと味わう事が出来ません。例会に出席して、初めて味わう事が出来るのです。その時 例会に出席して良かったと、思う事でしょう。報われたと思います。

どうか出席の意義をご理解頂き、多少無理をしても例会に出席される事をお勧めします。きっと出席して良かったと思うでしょう。

20年以上昔ですが、私が出席委員長の時意識付けの為、こんなことをした事が有ります。出席表を作りました。100%ならピンク、100%切ったらブルーのシールを貼る。毎週出席の席に立てて置く。皆が一生涯メイクアップして100%にしているのに、自分一人がメイクアップしなかった為、100を切ってしまった。皆に済まない事をした、申し訳ない事をした、と言う意識を持って貰う必要があると思います、やってみましたが、あまり関心が無かったのか、面倒くさかったのか解りませんが、これは1年で終わってしまい、その後やる人は居ませんでした。私は悪くはないと思っていますが、どんなものでしょう。クラブアッセンブリーの時は良いですよ。その表を見せてどう思われますか?と反省の材料になると思います。

又こんな事が有りました。井辺会長の様な心優しい出席委員長が居られまして、欠席の続いた方のお宅へ電話をされました。すると奥様がお出になって「この処お休みが続いて居ますが、お加減が悪いのですか?」と尋ねると「いいえ、元気で毎週欠かさず『ロータリーに行く』と言って出掛けています」と言われたそうです。後でひと揉めしたそうで、それ以降電話をしない事になったそうです。井辺会長にはその点を考慮されて欠席者への意遣いをされます様に。

西クラブは、我々のクラブです。皆して活気のある、楽しいクラブにしていきましょうよ。

<ニコニコボックス>

●井辺 一章さん、堺 和信さん

侍ジャパン、WBC決勝ラウンド進出おめでとう!前評判は良くありませんでしたが、いざ本番になると投打に日替わりでヒーローが登場し、何と6連勝。全く期待していなかった保守の小林選手まで打率5割超えて、連日ヒーローです。アメリカでも日本らしい試合運びで再び世界一に!頑張れ、侍ジャパン!

本日の例会は、出席・プログラム委員会の担当です。小森丈一さん、平義孝さん、卓話よろしく願いいたします。

●向井 公規さん

本日は出席・プログラム委員会の担当例会です。「ロータリーへの出席の意味と意義」という題目で、平さん、小森さんにお話しをお願いしております。どうぞよろしく願いいたします。

●小森 丈一さん

今日は卓話に時間を頂きありがとうございます。どこまで意が通じるか解りませんが聞いてやって下さい。

●岡田 賛三さん

鍋島 道雄さんのロータリー復帰と本日ご来会を歓迎します。

●大村 貴之さん

息子にも桜咲きました。4月から高校生。部活に勉強にガンバって欲しいです。

●松川 英明さん

昨日はホテルにおきまして出火騒ぎを起こしましてお騒がせしました。申し訳ありませんでした。幸いにも大事には至りませんでした。防火管理徹底して参ります。

●下屋 勝比古さん、田近 毅さん、内田 幸洋さん、田中 武さん、遠藤 隆浩さん、山下 直哉さん

第4回ワールド・ベースボール・クラシック。日本は1次リーグから6連勝で準決勝進出が決定し、決勝の地アメリカへ。残す戦いも準決勝・決勝と2試合。世界一奪還に向けて日本から声援を送ろう。頑張れ、侍ジャパン!

●田中 正躬さん

今年の3月は何かと家を離れることが多く例会出席も思うように出来ません。例会日を忘れてしまいそうです。でもこれも健康なお陰と感謝感謝の毎日です。次週は早退、月末は欠席となりますが、皆様よろしく願いいたします。